

2021年度 校内研究の全体計画について

1 研究主題

考えを伝え合い、広げ深めるための学習指導の工夫（3年次）
～自ら学び続ける児童の育成を目指して～

2 主題設定の理由

今回の学習指導要領の改訂では、これまでの「生きる力」を育むことを基に、新しい時代に必要となる資質や能力を育成することをねらいとしている。学びに向かう力や人間性等の涵養、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成を目指しており、未来や社会を切り拓くための資質・能力を確実に育成することが求められている。

県学習状況調査の結果を見ると、5年生も6年生も国語科では県平均正答率を上回ってはいるものの、問題の意味や、問われていることが理解できず、正答条件を満たす適切な答えを書けない児童も多くいた。

本校は、児童数90人、学級数8クラスの小規模校である。素直な児童が多く、落ち着いて学習に取り組むことができる。与えられた課題に対しても真面目に取り組むことができる。昨年度までの校内研究で、自分の考えを表現する書く活動や、考えを伝え合うための話し合い活動に力を入れて、主体的に学ぶ姿勢がみられるようになってきた。また、自分の考えを整理したり広げたりする姿が見られるようにもなった。しかし、自分なりの考えを持ち、伝え合うことはできるようになってきているが、話し合い活動の中で考えが深まり、広がり、自分たちで解決するまでには至っていない。

以上のことにより、「文章を正しく読み取り、問われていることに対して的確に表現する力」「児童同士が主体的に関わり協働しながら解決していく力」を育成することが、本校の課題と考える。そこで、本年度も、国語科の「読むこと」の領域において、自分の考えをしっかりとまとめさせるための「書く活動」と、児童同士が交流しながら自分の考えを広げたりを深めたりさせるための「話し合い活動」を、授業の中でどのように仕組んでいくのかについて引き続き研究を進めていきたい。また、指導する教師が教材分析、教材研究を行い、書く活動や話し合い活動の意図・ねらいをしっかりと持ち、考えを伝え合い、比べたりまとめたりする話し合い活動をより意味あるものにしていく授業改善をめざす。

3 主題について

(1) 「考えを伝え合い、広げ深める」とは…

- ① 課題に対して、自分の考えを適切に表現できる力を身に付けること
- ② 目的に沿って、他者の考えにも目を向けながら、話し合うこと

(2) 自ら学び続ける児童とは…

学び方を身に付け、課題に対して、見通しを持って、意欲的に学習に取り組む児童

4 研究の目標

自分の考えを広げ深めるための、「書く活動」と「話し合う活動」を効果的に位置づけた授業改善をめざす。

5 研究の仮説

「読むこと」の領域において、自分の考えをまとめ整理するための「書く活動」と自分の考えを広げ深めるための「話し合う活動」を位置付けた学習活動を行えば、自ら学び続ける児童が育つであろう。

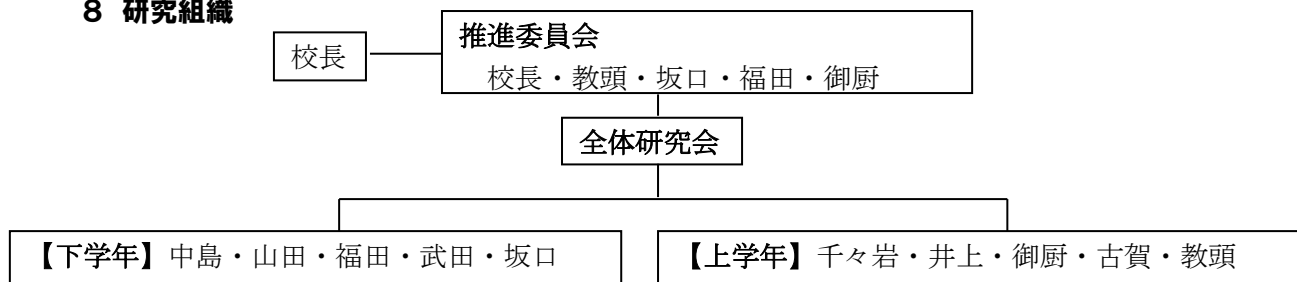
6 研究の内容

- (1) 「授業づくりのステップ」を基にした指導過程を考えて、児童が見通しをもって主体的に取り組めるための授業を行う。
 - ① めあての設定
 - ② 書く活動の工夫
 - ③ 話し合い活動の活性化
 - ④ ふり返りの視点
 - ⑤ 有効な発問
- (2) 実態調査を行い、児童の学習に対する理解・意識の変化を把握する。
- (3) 学習習慣を身につけさせるために以下のことを日常的に取り組む。
 - ① 有田っ子スタイル
 - ② 朝読書
 - ③ **スピーチタイム**
 - ④ スキルタイム（国語・算数）
 - ⑤ 読書の日（ノーテレビ・ノーゲームデー）
 - ⑥ 暗唱・音読集会
 - ⑦ おすすめの本 30 冊
 - ⑧ 家庭学習の充実

7 研究の方法

- (1) グループ研による教材分析や単元計画等の事前研究
- (2) 指導案検討・模擬授業・事前授業・発問の検討
- (3) 文献及び、講師招聘による理論研究
- (4) 「有田っ子スタイル」の実践と改訂

8 研究組織



9 研究計画

月	内容	月	内容
4	研究テーマ・教科の確認・講師依頼 21日：第1回 ・研究主題・仮説・内容等提案 ・年間計画提案 28日：第2回 ・スピーチタイムについて	10	13日：第12回 ・研究授業④（ 年）上G 27日：第13回 ・事前研究⑤
5	12日：第3回 ・指導案の書き方 ・グループ研（単元決め）	11	10日：第14回 ・研究授業⑤（ 年）下 ー講師招聘ー 24日：第15回 ・事前研究⑥
6	2日：第4回 ・事前研究① 23日：第5回 ・研究授業①（6年）上 30日：第6回 ・事前研究②	12	8日：第16回 ・研究授業⑥（ 年）下G
7	14日：第7回 ・研究授業②（ 年）上 ー講師招聘ー	1	7日：第17回 ・校内研究のまとめの提案 26日：第18回 ・授業の実際と成果と課題作成
8	日：第8回 ・教材研究 題材「 」 日：第9回 ・事前研究③	2	16日：第19回 ・ふり返りアンケート
9	8日：第10回 ・研究授業③（ 年）下G 23日：第11回 ・事前研究④	3	9日：第20回 ・校内研究のまとめ ・次年度の研究テーマの検討

2021年度 校内研究構想図

学校教育目標

ふるさとを愛し、自ら学び、たくましく生きる児童の育成

研究主題

考えを伝え合い、広げ深めるための学習指導の工夫（3年次）
～自ら学び続ける児童の育成を目指して～

研究の目標

自分の考えを広げ深めるための、「書く活動」と「話し合う活動」を効果的に位置づけた授業改善をめざす。

研究の仮説

「読むこと」の領域において、自分の考えをまとめ整理するための「書く活動」と自分の考えを広げ深めるための「話し合う活動」を位置付けた学習活動を行えば、自ら学び続ける児童が育つであろう。

研究の内容

教師の授業力向上

考えを伝え合い、広げ深めるための学習指導の工夫

- ①【めあての設定】
- ②【書く活動の工夫】
- ③【話し合い活動の活性化】
- ④【ふり返りの視点】
- ⑤【有効な発問】

自分の考えを書く活動

児童の実態・具体的な書き方・必要な条件

対話的な学習活動

目的・進め方・話し合う意欲
交流・共有・整理

家庭や中学校との連携

学習習慣定着のための取組

- ①【有田っ子スタイル】
- ②【朝読書】
- ③【スピーチタイム】
- ④【スキルタイム】
- ⑤【ノーテレビノーゲームデー】
- ⑥【暗唱】
- ⑦【おすすめの本】
- ⑧【家庭学習の充実】